

平成 30 年度滑川市地域公共交通会議 会議録

開催概要

- 日時 平成 31 年 3 月 25 日（月） 午前 10 時～11 時 25 分
- 場所 滑川市役所本館 3 階大会議室
- 出席者 委員 16 名

出席状況

委員名簿

選出区分	団体名・役職名	氏名	備考
学識経験者	富山国際大学現代社会学部教授	長尾 治明	
住民又は利用者の代表	滑川市自治会連合会長	澤田 隆之	
住民又は利用者の代表	悠友クラブ滑川会長	柿澤 清喜	代理出席 副会長 相川 勝
住民又は利用者の代表	滑川市小中学校 P T A 連合会長	石倉 昌典	欠席
住民又は利用者の代表	滑川市民生・児童委員協議会長	砂子 良治	欠席
住民又は利用者の代表	滑川市連合婦人会長	原 洋子	欠席
住民又は利用者の代表	滑川商工会議所専務理事	森 忠雄	
一般乗合旅客自動車運送事業者の代表者	富山地方鉄道株式会社 自動車部運行管理課長	林 裕一	
一般貸切(乗用)旅客自動車運送事業者の代表者	株式会社タクシー代表取締役 (コミュニティバス運行業務委託業者)	佐々井 光國	代理出席 佐々井 法一
一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体の代表者	富山県交通運輸産業労働組合協議会 議長	石橋 剛	
鉄道事業者の代表者	あいの風とやま鉄道株式会社 総務企画部企画課長	寺井 宏友	
鉄道事業者の代表者	富山地方鉄道株式会社 鉄軌道部運転管理課長	伊東 信男	
国土交通省北陸信越運輸局富山運輸支局長又はその指名する者	北陸信越運輸局富山運輸支局 首席運輸企画専門官（輸送・監査担当）	開田 慎	
国土交通省北陸信越運輸局富山運輸支局長又はその指名する者	北陸信越運輸局富山運輸支局 首席運輸企画専門官（企画調整担当）	長谷川 僚一	
富山県滑川警察署の職員	滑川警察署交通課長	御福 文夫	代理出席 係長 中田 亮介
富山県の職員	富山県観光・交通・地域振興局 総合交通政策室次長	鈴木 邦夫	代理出席 主幹 横田 弘一
富山県の職員	富山県新川土木センター 工務第一課長	見角 潤朗	代理出席 班長 稲垣 実
滑川市の職員	滑川市副市長	石川 忠志	
滑川市の職員	滑川市産業民生部長	石坂 稔	

事務局

産業民生部生活環境課 黒川課長、平野係長、谷川係長

会 議 次 第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 座長あいさつ
- 4 報告事項
 - (1) 平成 30 年度滑川市コミュニティバス(のる my car)運行状況について
 - (2) 滑川市地域公共交通網形成計画の実施状況について
- 5 協議事項
 - (1) 平成 31 年度滑川市コミュニティバス(のる my car)運行計画について
- 6 閉 会

会 議 録

1 開会

【事務局】

ただいまより、「平成 30 年度滑川市地域公共交通会議」を開催いたします。皆様には何かとお忙しい中ご出席いただき、誠にありがとうございます。本日司会を務めさせていただきます、生活環境課長の黒川です。よろしく願いいたします。

本日の会議は、砂子委員、石倉委員、原委員は、ご都合により欠席されております。

～資料確認～

それでは、本会議の会長であります、石川副市長がご挨拶いたします。

2 会長あいさつ

～石川会長あいさつ～

【事務局】

本会議の座長につきましては、例年どおり、長尾委員にお願いしたいと思っております。委員の皆様のご了承を賜りたいと思っております。

長尾委員、座長席へお願いいたします。

この後の会議の進行については、長尾座長へお願いしたいと存じます。

3 座長あいさつ

【長尾座長】

皆さんからご意見が活発に出るように、進行を務めさせていただきたいと思っております。

滑川市コミュニティバス(のるマイカー)は、ご存知のように平成 23 年 4 月から本格運行を開始し、国並びに県の補助をいただきながら今日に至っているところでございます。

昨年度は、対面あるいは書面で会議を開催させていただき、地域公共交通網形成計画を作成しております。

本日は、会長さんからご案内がございましたように、本年度の利用状況や次年度の運行計画について事務局から説明を受け、ご審議をお願いしたいと思っております。

傾向的には、利用者の減少が大きな課題となってきていると思うので、利用者をどのように増やしていくか、活発な議論をお願いしたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

それでは、お手元の次第にしたがって進めさせていただきます。

まず、次第の4、報告事項(1)「平成30年度滑川市コミュニティバス(のる my car)運行状況について」事務局から説明願います。

4 報告事項

【事務局】

(1)平成30年度滑川市コミュニティバス(のる my car)運行状況について

～ 事務局説明 ～

【長尾座長】

ありがとうございました。では、ただいまの事務局からの説明に対して、ご意見、ご質問等があればよろしくお願ひいたします。

【長谷川委員】

学生の利用状況について、学生とは、小・中・高全て含むのでしょうか。どの層の利用が一番多いですか。

【事務局】

小・中・高全て含んでおり、利用が一番多いのは高校生、次いで中学生が多いと見えています。

【長谷川委員】

第1便は7時30分頃に滑川駅前に着いており、あいの風とやま鉄道の富山方面には接続しているようだが、魚津方面には接続していないように見受けられます。

滑川市内の高校生は、のるマイカーが利用できる状況になっていますか。

使えるけど乗らないのか、使えなくて乗らないのか、それによって今後の対策が異なると思います。

【事務局】

滑川市外の高校への通学については、メインルートである蓑輪、大日室山、栗山、小森ルートの第1便があいの風とやま鉄道の富山方面に接続しています。

滑川市外から滑川高校への通学については、滑川駅前から市街地循環ルートの第1便を利用していただいています。

【長谷川委員】

中学生が高校に進学するにあたって、のるマイカーを知りうる機会がありますか。

【事務局】

昨年、市内の中学校2校にのるマイカーのポスターを掲示させてもらったり、時刻表を設置させてもらったりして周知に努めたところです。

【長尾座長】

高校生が(のるマイカーを)利用できる状況になっているということでございます。

また、高校生において、(のるマイカーの)認知率をどう高めていくかということも課題であると思います。

高校別とか中学校別で利用者数を調査されたことはありますか。

【事務局】

学校別の調査はしていません。

【長尾座長】

降雪量の関係で学生の利用が減少したのではないかと分析されています。

学生にとって不便な状態にあるわけではないので、他の背景も考えられます。分析が必要になってきます。

わずかですが、日曜日の利用者数が増加しています。イベントなどが影響していますか。どのような原因が考えられますか。

【事務局】

特定の日に増加したわけではないため、フリーパスや無料乗車券等の影響で高齢者が利用しやすくなり増加したと考えています。

【長尾座長】

フリーパスを今後もっと利用していただくような仕掛けをつくっていくことも考えていく必要があります。

【森委員】

障がい者や高齢者の無料乗車券の利用率はわかりますか。実際何人に配布し、そのうち何人が利用したのかわかりますか。

【事務局】

窓口は福祉介護課で、配布対象者は約 6500 人だと聞いています。対象者が入浴券か乗車券を選択することとなっており、何人が乗車券を選択したかは把握していません。担当課である福祉介護課に照会してみます。

【長尾座長】

それでは、(2)滑川市地域公共交通網形成計画の実施状況について、事務局より説明をよろしくお願いいたします。

【事務局】

(2) 滑川市地域公共交通網形成計画の実施状況について
～ 事務局説明 ～

【長尾座長】

ありがとうございました。ただいまの事務局からの説明に対して、ご意見、ご質問等があればよろしくお願いいたします。

【長谷川委員】

昨年度、地域公共交通網形成計画を作成され、これに基づく報告は今回が最初だと認識しています。計画期間中に、毎年度このように報告し、見直し・点検を行うことは有意義で大切なことだと思うので、事務局におかれては、引き続き来年度もお願いしたいと思っています。

その中で、地域公共交通網形成計画では、滑川市内の公共交通網について網羅的に記載されていると思います。こうした会議では、コミュニティバスの話が中心となってしまうのですが、市内の公共交通はコミュニティバスのみではなく、今日の会議に出席されているあいの風とやま鉄道や富山地方鉄道もあります。それらを含めての公共交通であることを視野に入れていただき、鉄道も議論に入れていただきたいと思います。

富山県の協力があり、バス情報のオープンデータ化が完成したものと思います。先ほどの学生の利用と関連しますが、これを知ってもらって初めて使ってもらえると思います。裾野を広げる有益なものだと思うので、宣伝をお願いします。

【長尾座長】

ルート図や時刻表には、あいの風とやま鉄道や富山地方鉄道の情報も掲載されていると考えて良いと思います。

バス情報のオープンデータ化に関しては、学生への告知はあったのでしょうか。

【事務局】

オープンデータ化については、富山県と連携し県内交通事業者と一緒に取り組んでいます。スケジュールや PR 方法については横田委員代理からお願いできないでしょうか。

【横田委員代理】

今年度、県内のバス事業者でオープンデータ化に取り組み、現在進行中です。4月の上旬には、ヤフー、アップルマップ、ジョルダン、駅すばあと、ナビタイムなどほとんどの検索サイトで案内できる予定で、このことについて記者発表したいと考えています。県の記者発表後に各市町で周知していただくことになると思います。富山県内全て検索できることで利用価値が上がると考えています。

また、今年度バスロケーションシステムを検討しており、市町など交通事業者の了解を得て協議会を立ち上げました。来年度はバスロケーションシステムの整備を予定しています。オープンデータ化と連動した形で情報提供していきたいと考えています。

それに加えて、来年度予算で、ケーブルテレビを使ったバスの位置情報提供も予定しています。家でケーブルテレビを見ながらバスの遅れが把握できるもので、これはケーブルテレビ局への補助金となります。来年度取り組むと言っているのは、となみ衛星通信のみ。小矢部、砺波、南砺の三市を網羅しています。滑川市（のケーブルテレビ）は Net3。Net3 は、となみ衛星通信の様子を見ている状態です。滑川市からも Net3 に働きかけていただきたい。

朝日町は、ケーブルテレビで町バスの番組枠を持っており、ダイヤ改正やルート改正などを情報発信しています。5分程度の番組枠でも、繰り返し放送されるため、いずれ視聴者の耳に入り、また、バスの存在が認識されることにもなり、効果があると聞いています。滑川市でもケーブルテレビでバスの番組枠を作るということになれば、県の補助制度の対象になります。紙媒体以外の PR も検討していただきたい。

【長尾座長】

今、やると言っているのはとなみ衛星放送だけですか。

【横田委員代理】

他も、興味は持っておられると思うが、予算が関係してくるので。

【長尾座長】

県の補助は1/2ですか。

【横田委員代理】

1/2です。

【長尾座長】

朝日町のようにするとか、運行状況がテレビ画面を通じてわかれば関心を持たれる方も多くおられると思うので、滑川市もNet3とご相談いただきたい。

検索サイトについて、高校生等に告知することが重要なポイントになる。将来的には高校生に検索サイトを積極的に見てもらえるよう、高校生の日常生活情報、学校行事、入試日程なども一緒に掲載すれば、見る動機も深まるのではないかと思います。

時刻を過ぎてもバスが来ない場合に、停留所で待っている人は、もうバスが行ってしまったのではないかと不安にかられます。バスロケーションが絶えず確認できるのはすごく良いと思います。県内全域を確認できるようになれば、利用者が増加するだろうし、観光客にとっても非常にありがたいことだと思います。

もし、わかれば教えていただきたいのですが、高齢者の自主返納率は何%くらいですか。

【事務局】

数年前に調べたときは、70歳以上で2%台でした。

自主返納者数は増加しています。

【長尾座長】

続いて、次第の5、協議事項(1)「平成31年度滑川市コミュニティバス(のる my car)運行計画(案)について」事務局から説明願います。

5 協議事項

【事務局】

(1)平成31年度滑川市コミュニティバス(のる my car)運行計画(案)について

～ 事務局説明 ～

【長尾座長】

ありがとうございました。では、ただいまの事務局からの説明に対して、ご意見、ご質問等があればよろしく願います。

【開田委員】

住民等からの意見、要望の中に、時刻表の文字を大きくしてほしいというのがありました。文字は、これ以上大きくならないのかなと思います。一方で、利用者にとっては、この時刻表全ては必要ではありません。自分が乗りたい分だけわかれば良い。朝日町の時刻表には「わたしの時刻表」というページがあり、乗るバス停と時刻を自分で書き込めるようになっていました。そのページを記入して持ち歩けば、時刻表を持ち歩く必要がなく便利だと思います。

また、病院や市民交流プラザ、みのわ温泉など、目的地別の時刻表もあれば便利だ

と思いますので、検討していただければと思います。

【事務局】

病院や公共施設には、そこに特化した時刻表を作成し掲示板に掲示していただいているところですが、今ほどのご提案については、検討させていただきたいと思います。

【長尾座長】

自分用の時刻表は名刺サイズですか。

【開田委員】

サイズはA4です。朝日町は時刻表自体がA4です。

【長尾座長】

意見や要望の対応に関して、市民へは告知していますか。

【事務局】

告知しているものとしていないものがあるため、会議終了後、会議録と一緒にホームページに掲載したいと考えています。

【長尾座長】

いただいた意見、要望へ対応していることを利用者へ知らせていただければと思います。

【横田委員代理】

バス停の名前について、発電所前とか発電所口というバス停が全国に多くあると思います。検索サイトで検索するとき、〇〇発電所前などにした方がヒットしやすいということがあるので、検証していただければと思います。

射水市においても市民病院前というバス停がありますが、全国に市民病院前というバス停がたくさんあるため、検索して選択するのに時間がかかる場合があります。

【事務局】

時刻表を見ると、市役所前、児童館前なども該当しそうです。

すぐに変更はできないかもしれませんが、使い勝手の良いものとなるようにしていきたいと思います。

【長谷川委員】

寺町ルート第4便のダイヤ改正について、声があったからダイヤ改正というのも大切だが、それで変更するときりが無い。アナウンスの仕方で、このルートのこの便はこの電車に接続します、と言い切る形でも良いのではないのでしょうか。あらかじめ明示することで利用者に理解していただくこともひとつの方法です。

【事務局】

ご指摘のとおりで、7ルートを4台のバスで運行している関係上、要望に応えることはなかなかできません。今回複数の方から要望があり、たまたま見直しが可能であったので見直しを行うこととしています。

【石橋委員】

新しい車両を導入されたということだが、5台のうち車椅子のまま乗車できるバスはありますか。車椅子の方への移動の補助はありますか。

【事務局】

現在は、コミュニティバスに車椅子対応の車両がないため、車椅子の方がコミュニティバスを利用できない状態です。

市全体としては、身体障がい者手帳を交付されている方に対し、福祉介護課でタクシー券を配布していると聞いています。

【開田委員】

停留所の移設について、運輸支局への手続きは不要だが、あらかじめ道路管理者と滑川警察署に意見を聞いた上で移設となるが、そのへんの手続きはこれからですか。

【事務局】

これからです。

【長尾座長】

手続きは時間がかかりますか。

【開田委員】

運輸支局の手続きはありません。滑川市で責任を持って手続きをしていただきたい。

【長尾座長】

意見も出尽くしたようですので、平成 31 年度滑川市コミュニティバス(のる my car)運行計画に関して、運行ルートの変更及び5月5日の無料デーの実施に伴い、国へ申請しております「平成 31 年度地域内フィーダー系統確保維持計画」の変更届出等についても提案されております。これらの件につきまして、委員の皆様のご承認をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

～ 異議なし ～

【長谷川委員】

来年度の話になるが、公共交通会議の開催について、原則対面で行うよう努めていただきたい。やむを得ない場合に書面協議ということをお願いしたい。

【長尾座長】

本日の協議事項は以上となります。この後は事務局に進行をお願いします。

6 閉会

【事務局】

長尾座長、ありがとうございました。また、委員の皆様には長時間に渡り活発にご議論いただきありがとうございました。

平成 31 年度以降は、この計画に基づき事業を展開して行きたいと思っておりますので、委員の皆様方には、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

以上を持ちまして、平成 30 年度滑川市地域公共交通会議を閉会いたします。
本日はご苦勞様でした。